科目	総合実習

担当者名　　宮原　小西　福見　清家　池田

教　　科	農業	単位数	5	学科・学年	生産科学科　３年
使用教科書	なし			副教材等	なし

授業の概要	生産科学科の総合実習は、野菜・草花・果樹・バイテク・作物の５部門から成り立っています。１年次から学んだ栽培の基礎知識を２年次・３年次と発展させ、より深く専門的に学習していきます。	学習の目標	栽培に必要な技術を習得させ、各農作物の特性や栽培に適した環境を理解させるとともに、品質と生産性の向上を図る能力と態度を育てることを目標にしています。

学　習　内　容		評価の観点・評価方法等（※学期ごとに下記の項目で評価します。）	
１学期	【野菜】 例　夏野菜（トマト、ナス）の栽培 ⑴ 播種 ⑵ 施肥・消毒 ⑶ 収穫 【作物】例　作物の栽培 （イネ、ダイズ、アズキ、麦） ⑴播種及び定植 ⑵栽培管理（除草・追肥など） ⑶収穫 【草花】 例　春苗（ペチュニア、サルビア、マリーゴールド）の栽培 ⑴ 播種 ⑵ 鉢あげ ⑶ 施肥・消毒 【果樹】 例　カキ ⑴ 摘果 ⑵ 消毒 ⑶ 収穫 【バイテク】 例　コチョウラン ⑴ コチョウランの植え替え ⑵ コチョウランの支柱立て ⑶ 鉢替え	関心・意欲・態度	【趣旨】 実習に関心を持ち、積極的に学ぶ姿勢を示しているか。 【評価方法】 服装・態度 【割合】 １学期（２０）　２学期（２０）　３学期（２０） ＊数字は割合を示します。 ＊学年の評価は、１学期、２学期、３学期の評価を総合して行います。
２学期		思考・判断・表現	【趣旨】 実験・実習の記録が整理され、結果に対する思考が十分か。 【評価方法】 記録簿 【割合】 １学期（２０）　２学期（２０）　３学期（３０） ＊数字は割合を示します。 ＊学年の評価は、１学期、２学期、３学期の評価を総合して行います。
		技能	【趣旨】 実習に関する基本的な技術が身に付いているか。 【評価方法】 学習中の作業の様子の観察 【割合】 １学期（２０）　２学期（２０）　３学期（１０） ＊数字は割合を示します。 ＊学年の評価は、１学期、２学期、３学期の評価を総合して行います。
３学期		知識・理解	【趣旨】 実習の基礎・基本的な内容を理解しているか。 【評価方法】 テスト 【割合】 １学期（２０）　２学期（２０）　３学期（２０） ＊数字は割合を示します。 ＊学年の評価は、１学期、２学期、３学期の評価を総合して行います。
		その他	【評価方法】農業クラブ 【割合】１学期（２０）　２学期（２０）　３学期（２０） ＊数字は割合を示します。 ＊学年の評価は、１学期、２学期、３学期の評価を総合して行います。

課題提出物等	実習の内容は毎時間記録し、その時間内に評価を受けます。その際、服装・意欲・作業効率・記録方法等について自己評価も実施します。
担当者より	１　説明をよく聞き、安全に実験・実習ができるように努めましょう。 ２　レポートの評価は、思考・判断を中心とした評価をしますので、普段の観察で、分析・考察の力を付けてください。